

令和3年度本学卒業（研修医）

評価項目	5:極めて優れている	4:標準以上	3:標準	2:やや劣る	1:劣る
1. 克己殉公の精神を受け継ぐプロフェッショナリズム その時代における克己殉公の精神のあり方を自らの文脈の中で理解し、医療の専門家としての自覚と倫理観に基づいて行動することができる。（克己殉公の精神のもとに、日々自身の能力向上に努め・意欲的に自己研修を行っている。）（※克己殉公・・・私心を捨て、全ての人々を分け隔てなく助ける）	1	9	26	0	0
2. コミュニケーション能力 多様な立場や考え方を理解し、尊重し、共感力をもって他者と接するコミュニケーション能力を持ち、医療の現場における良好な人間関係を構築することができる。					
2-1. 患者やその家族とのコミュニケーション	1	9	26	0	0
2-2. 医療スタッフとの関係・コミュニケーション	1	10	25	0	0
2-3. 上級医との意思疎通・コミュニケーション	1	11	24	0	0
3. 統合された医学知識 基礎科学、基礎医学、行動科学、臨床医学、社会医学の知識をもち、統合した形で問題解決に応用することができる。	1	5	25	4	1
4. 患者の問題解決 （疾病の構造を理解し、社会医学や予防医学の視点を加え、患者の問題解決を考察できる）	1	6	25	3	1
5. 実践的診療能力 患者中心の視点に立ち、臨床研修現場において適切な診療を行う能力を獲得することができる。（身体診察、医療面接技能、臨床推論能力を含みます。）	1	6	23	4	2
6. 診療録記載	1	5	25	3	2
7. チーム医療における多職種との連携 （カンファレンス等のプレゼンテーション能力を含みます。）	1	7	28	0	0
8. 科学的探究心と思考能力 医学の進歩に関心をもち、科学的探究心を維持し、問題に対して論理的、批判的思考をもって行動することができる。	1	8	25	1	1
9. 情報システムの理解と活用 新しい情報交換システムや、高度な情報処理システムを理解し、医学の進歩に活用することができる。	2	6	27	1	0
10. 人々の健康の維持と増進を通じた社会貢献 社会の現状を認識し、医療人の立場から人々が健やかに暮らせる社会の構築に努めることができる。（国民の健康に係わる情報収集、社会医療制度等の理解、地域医療、災害医療、新興・再興感染症の予防等における社会貢献などについてお伺いします。）	1	7	26	2	0
11. 次世代の育成と教育能力 大学の教育、研究、医療における理念を行動化し、次世代に受け継いで行く使命を認識している。チーム医療やグループ活動におけるリーダーシップを発揮しつつ後進の指導を行うことができる。	1	4	27	3	1
12. 豊かな人間性と国際性 人類と生命に対する「愛」を内包する豊かな人間性を持ち、日本のアイデンティティを尊重しながら、広く世界に目を向け行動することができる。	2	6	26	2	0
13. 総合的臨床能力 1～12までの総合的な評価をお願いします。	1	5	27	3	0

【現在の臨床研修についてコメントがあれば記載をお願いします。】

【学内で研修したコメント】

様々に経験させていただき、有意義な研修をさせていただいております。
1年目で選択できる科が無いので、今後は設けていただけるとよいと思います。
(外部の病院での研修など)
マイナー志望の場合は選択期間が早いほうが診療科選択の面では良いのかと思います。
一般外来研修が少ないと思います(どこのカリキュラムでもそうですが…)。

処方などに制限があってスムーズに業務を行えない。

現在の臨床研修は選択も多くとても充実しています。しかし、医師3年目からの進路を決める期間でもあるため、ローテーションの変更期間の締切がとても厳しいと思います。例えば、一ヶ月だけの予定で回ってみた科が意外に興味深くもう一ヶ月延長してより理解を深めたいと思っても、今のローテーションでそれを行うことは不可能です。もちろん病院業務の関係もあるとは思いますが、変更前後の科の医局長から許可を頂いていた場合を、例外として認めていただけたらさらに素晴らしい研修プログラムになると思います。また、コロナ禍で学べなかった分、研修医のハンズオンの教育の機会をより設けて頂けると嬉しいです。

とても良い研修が送れていると感じる。

【学外で研修したコメント】

1年目、北里研究所病院、2年目慶応大学病院で研修となりました。
どちらも良いところ悪いところがあり、それを実感できたと思います。1年目の方が研修医のやれる事が多く、充実していたと思います。

【臨床研修を始めてみて、特に本学の学生教育に関して、良いところ、不足している内容などありましたらお書きください。】

【学内で研修したコメント】

上級医の先生方との距離が近く、
積極的に経験させてくださるし質問しやすい雰囲気があって良い。

より患者さんと接する機会があるとよいと思います。
他大学出身の研修医と比べ、学生時代(コロナの時期)における実習の機会が少なかったことが原因で、研修開始時にややとまどいがあった。
(カルテ記載・カンファ発表・手技など)また、学生時代に実際に見れた診療科が少なかったため、入局先の選択の判断材料が少なく感じた。
コロナ期ではあまり実習できておらず、診療科の業務内容のイメージがついていなかったと感じました。

画像読影にもっと力を入れて欲しいと思います。

デスクなど

学生時代コロナ禍であったとはいえ、研修医として働き始めて一般的な身体所見の取り方をもっと学生のうちに学べたらよかったのにと感じました。また、非侵襲的な超音波検査などの検査をハンズオンで練習する機会も学生のうちからあっても良いと思います。

学生の見学が多いので、人によっては退屈に感じると思う。

【学外で研修したコメント】

【その他、本学の学生教育に関して、感じることはありませんでしたら、お書きください。】

【学内で研修したコメント】

電子カルテを使った学習が中途半端であるように感じます。使いこなせていないので、必要な情報を効率良く拾えていない感じがあります。

学生には手技などではなくてもいいので、看護師と同じことをさせたり、体験がもっと必要なのではないか?と思う。

【学外で研修したコメント】

令和3年度本学卒業（指導医）

評価項目	5:極めて優れている	4:標準以上	3:標準	2:やや劣る	1:劣る
1. 克己殉公の精神を受け継ぐプロフェッショナルリズム その時代における克己殉公の精神のあり方を自らの文脈の中で理解し、医療の専門家としての自覚と倫理観に基づいて行動することができる。（克己殉公の精神のもとに、日々自身の能力向上に努め・意欲的に自己研修を行っている。）（※克己殉公・・・私心を捨て、全ての人々を分け隔てなく助ける）	9	28	31	2	0
2. コミュニケーション能力 多様な立場や考え方を理解し、尊重し、共感力をもって他者と接するコミュニケーション能力を持ち、医療の現場における良好な人間関係を構築することができる。	(この項目は、以下の2-1から2-3の項目の合計値として評価されます)				
2-1. 患者やその家族とのコミュニケーション	7	29	30	2	1
2-2. 医療スタッフとの関係・コミュニケーション	10	32	26	2	0
2-3. 上級医との意思疎通・コミュニケーション	12	38	17	2	0
3. 統合された医学知識 基礎科学、基礎医学、行動科学、臨床医学、社会医学の知識をもち、統合した形で問題解決に応用することができる。	5	33	26	5	1
4. 患者の問題解決 （疾病の構造を理解し、社会医学や予防医学の視点を加え、患者の問題解決を考察できる）	4	28	31	5	1
5. 実践的診療能力 患者中心の視点に立ち、臨床研修現場において適切な診療を行う能力を獲得することができる。（身体診察、医療面接技能、臨床推論能力を含みます。）	5	30	27	7	0
6. 診療録記載	7	27	23	6	1
7. チーム医療における多職種との連携 （カンファレンス等のプレゼンテーション能力を含みます。）	8	28	30	3	0
8. 科学的探究心と思考能力 医学の進歩に関心をもち、科学的探究心を維持し、問題に対して論理的、批判的思考をもって行動することができる。	7	24	31	6	1
9. 情報システムの理解と活用 新しい情報交換システムや、高度な情報処理システムを理解し、医学の進歩に活用することができる。	5	25	35	3	1
10. 人々の健康の維持と増進を通じた社会貢献 社会の現状を認識し、医療人の立場から人々が健やかに暮らせる社会の構築に努めることができる。（国民の健康に係わる情報収集、社会医療制度等の理解、地域医療、災害医療、新興・再興感染症の予防等における社会貢献などについてお伺いします。）	5	24	36	4	0
11. 次世代の育成と教育能力 大学の教育、研究、医療における理念を行動化し、次世代に受け継いで行く使命を認識している。チーム医療やグループ活動におけるリーダーシップを発揮しつつ後進の指導を行うことができる。	4	25	33	6	2
12. 豊かな人間性と国際性 人類と生命に対する「愛」を内包する豊かな人間性をもち、日本のアイデンティティを尊重しながら、広く世界に目を向け行動することができる。	5	24	37	2	2
13. 総合的臨床能力 1～12までの総合的な評価をお願いします。	8	36	21	5	0

【当該研修医についてコメントがあれば記載をお願いします。】

大変真面目に研修しています。周囲との協調性も良好です。

性格は温厚でコミュニケーション能力に秀でています。面倒なことも厭わず、自ら進んで困難に立ち向かっています。

6月より3月まで病気療養であったため、上記評価は控えさせていただきます。

療養中も我々と連絡を絶やさず、自宅で勉強を続けていた様子がかうかがえました。短い間でしたが明朗、協調性があると感じました。

意欲的に研修に取り組んでいます。研修医のまとめ役として、また後輩への指導、教育にも力を発揮し活躍しています。

何事に対しても積極的にすすんで取り組む姿勢が少し物足りない感じです。

比較的優秀と思われます。

様々な場面でよくコミュニケーションがとれていて、何でも積極的にとりくみ、問題はありません。

なかなか上記にある精神面の評価は初期研修という短い期間でできないかと思いますが、仕事面は初期研修医としては期待を上回るものだったと思います
ひとあたりが良いなどコミュニケーション能力はあると思います。働き方改革などありますが、もう一歩ふみこんで学習する姿勢があると良いと思います
やさしい立ちふるまいができる女性で、患者対応にも家族対応にもすぐれていました。

非常によく頑張っています。

2年目になり、知識、技能だけでなく、いろいろな面で成長をみとめます。

当大学の整形外科に入局が決まりました。引き続き立派な整形外科医となれるよう指導してまいります。

貪欲さはありませんが、慎重に丁寧に研修をすすめられていると思います。

大柄ですが表情は柔和で、穏やかに話します。スタッフ・同期・患者さんとのコミュニケーションは良好です。

同期の中でもリーダーシップを取って活躍しています。

もっと積極的に上級医へアプローチすると良いと思います。

テキパキと仕事をこなし、業務への積極性もみられました。

自ら進んで手術処置などに参加しており積極的な姿勢がみられた

医師としての能力・知識は研修医としては優秀であり、学ぶ姿勢や手技向上意欲にもあふれていた。人間性もバランス感覚に優れた、安心できる研修医でした。

大人しいが、意外と意欲のある面があった。

興味の有無によるものか不明だが、医師やコメディカル上、一定の距離感を保っているように思えた。

他研修医に模範的な医学的及び統合的能力を遺憾なく発揮してくれた研修期間でした。

興味ある分野とない分野で積極性がかなり異なることがある。やる気をもっと前面に出す姿勢があるといいように思われる。

細かな問題点もおろそかにせず、一生懸命に頑張っており研修に取り組んでいます。

非常におだやかで人当たりもよく社会性に問題はないと思います。心臓血管外科が希望と伺っていますが、あまりがつつしたところがなくよきにつけ悪しきにつけ、良いところのお坊ちゃま風です。熱い心根の持ち主でもあり将来を期待します。

病棟の業務を積極的に行い、チームの一員として力を発揮してくれていました。真面目に取り組み、協調性も持ち、チーム医療を実践できたと思います。

医師としての資質と能力が高く、何に対しても真摯に取り組む姿勢が素晴らしい。

診療中は真剣に取り組んでメモを取ったりと熱心ではあるが、事前の予定確認が劣ることがあったり、基本的なカルテ記載が出来ていなかったりする部分がある。しかし、研修2週目で研修医の夏休みなどもあり十分な評価が困難である。

頑張り屋です。性格は温厚であり人間性豊かです。

返事は良いが、行動に結びついていない。

グループ内でよくコミュニケーションをとり適切に仕事が出来ている。

患者さんにもメディカルスタッフにも優しく気遣いができます

真摯に取り組む姿勢は評価に値します。

患者の心情や病状を思い、大変真面目に研修されています。

コミュニケーション能力に優れ、臨床能力も高いと評価します。

非常に積極的に勉強し、頑張っています

優れた研修医だと感じます。

与えられた課題や業務をきちんとこなしています、質問があればきちんと上級医に確認することができます

大変まじめ、素直に研修されています。

とても良く研修をしてくれています

本人は至ってまじめに研修してくれている。2023/8/14からの当科研修であり、16日の評価である。なぜ当科にこの用紙を配布するのか疑問。

何事にも積極的。向学心も旺盛。コミュニケーション能力+。

一生懸命な姿は全ての事に対して見られており、今後は非常に期待が持てる印象です。しかしながら全てに真面目に取り組む分要領が悪いと思います。

頑張ってくれています。

知識がやや乏しいかもしれません

可もなく不可もなく、というところでした。

積極的に学び、診療もできています。

【研修医を指導されたご経験に基づき、特に本学の学生教育に関して、良いところ、不足している内容などございましたらお教えてください。】

初めての貴学の卒業生でしたが、優秀だと思います

日本医大は1人なのでわかりません

リーダーシップがある。

このような卒業生の評価をとおして、卒前教育のふり返りをされていることはすばらしいと感じます。

当院では、専門に傾くことなく広くcommon diseaseにふれ、基本的診療能力を身につけ、地域医療を担うことができる様にと研修を行っております。貴学の示すcompetencyもまさにそれと同じくするものと考えました。

本学の学生は、標準以上の能力を持っていると思いますので、さらに臨床経験を積み重ねられる能動的なカリキュラムが必要と思われます。

以前より良く勉強していると思いました。

良いところ、医学知識は十分に持ち合わせている。不足しているところ、自己の興味、関心の薄いものに対しては積極性が不足することがある。

自分が学生るときよりは、真面目で意欲的な者が多い印象がある。不足は、手技・技術面は、全体的にレベルが下がっていると感じる。

研修に望む姿勢や態度は向上している。一部だが、多くの医師や看護師との仕事以外での関係（要は異性との遊び）によって、風紀の乱れから病棟看護師などからクレームを聞くことがあり、仕事以外の部分の教育ももう少し改善した方が良い。

ある程度の自主性を重んじると同時にチームサポート体制もととのっているのは良いと思います。

お行儀がよく、よく教育されている印象です。恵まれた家庭の学生が多いと思われるので問題を起こすような方はあまり見ません。旧設医科大学の伝統校だけのことはあると感心しております。

協調性があり、非常に優れていました。

基礎的な知識がしっかりと身につけている。

興味のある分野に対する熱心さや、オンとオフの切り替えが出来ている。他大学の学生実習に比べて採血(大学によっては動脈採血も行っている)などの手技を実際の患者でやるのが極めて少ない。

礼儀正しく、周囲の環境に順応性があると感じます。やや消極的であったり遠慮がちな方が多い印象があります。

不足しているところ：医学的知識

個人ではなく、全体的に静脈ラインの確保、動脈血ガス採取、挿管、聴診など基本技術が以前に比べてレベルが低くなっている。病棟で看護師ができることが増えた分、積極的に自分からいかないと基本的な技術を習得することができなくなっている。

学生に寄り添った視点で指導できる環境は良いところかと思えます。

救急センターを回ってからいらっしゃっているので、CV挿入などの経験もあり、当院での研修がスムーズに行えます。

問診・身体所見の取り方が圧倒的に苦手の印象があります。おそらく学生の時に指導を受けていない印象です。

適度に力を抜き休むこと

卒業大学にかかわらず研修医どうし仲良くやっているように見える、

救急センターを回ってからいらっしゃっているので、CV挿入などの手技も身につけているので、実践の研修で力を発揮されています。

もう少し個性を伸ばせる教育手法を知りたいです。

【その他、本学の卒業生に関してお感じになったことがございましたら、お教えてください。】

バラエティに富んでいると思います。

日本医大は1人なのでわかりません

今後も期待しています

真面目に研修に取り組まれ、ご一緒に楽しかった思い出のある先生がたばかりです。

現職の役職を拝命してから対応した貴学出身者は彼だけですので、一般論はできません。彼自身の新郎に不足な点はなく、概ね標準、あとは経験値を積み重ねていただければと考えています。

人間性に優れた医師が多いと感じます。

初期研修医の教育に係わっているので、研修医の枠が9名しかありませんが、毎年とは無理でも2-3年に1名くらいは来ていただくと多様性の確保からも初期研修医同士が切磋琢磨する環境の形成からありがたいと思います。

コロナ禍前と比べると基本的なマナーが出来ていないと感じることが増えたが、徐々に一般的なマナー・臨床能力も研修している間に身に付けることが出来ていると感じる。

研修終了時に研修医の皆さんに感想を書いてもらっていますが、もっと積極的に診療に参加（特に入院管理など）すれば良かったとの意見が比較的多いです。診療参加への誘導はいたしますが、手取り足取りの指導では自発性は育たないので、臆せずに貪欲に参加してもらえれば幸いです。指導側も、診療のもっと参加しやすい環境となるよう改善を図ります。

基本的な知識をしっかり持っている印象を受けます。

勉強しており医学的知識のレベルは高く、臨床に対して真面目に取り組む姿勢はとても良いと思います。

みなさん真面目で素直で、素晴らしいと思います。

研修プログラムで大学での研修がほとんどのためか、検査重視となり、問診・身体所見がとてもpoorな研修医が多いと感じています。ほとんどの研修医がそうであったため、研修医が悪いのではなく、大学での指導者側が問診や身体所見に重視した教育をしていないのではないかと感じます。一ヶ月地域研修で学んで研修医の皆様にはとても成長されて戻られます。素直でいい子が多いと思います。

コロナ禍のCC時代だったためあまり臨床現場、手術室にくる機会がなかったようです。研修医の時にしっかり補うことができれば良いなと思います。

比較的すぐれた研修医が多い印象です

みなさんまじめで素直で勉強熱心です。

真面目で”良いヤツ”は多いのですが…。

協調性がある医師が多かった印象です

協調性があり、仕事はしやすい医師が多い印象です。

令和4年度本学卒業（研 修 医）

評価項目	5:極めて優れている	4:標準以上	3:標準	2:やや劣る	1:劣る
1. 克己殉公の精神を受け継ぐプロフェッショナリズム その時代における克己殉公の精神のあり方を自らの文脈の中で理解し、医療の専門家としての自覚と倫理観に基づいて行動することができる。(克己殉公の精神のもとに、日々自身の能力向上に努め・意欲的に自己研修を行っている。)(※克己殉公・・・私心を捨て、全ての人々を分け隔てなく助ける)	2	3	32	2	0
2. コミュニケーション能力 多様な立場や考え方を理解し、尊重し、共感力をもって他者と接するコミュニケーション能力を持ち、医療の現場における良好な人間関係を構築することができる。	(この項目は、以下の2-1から2-3の項目に統合された評価項目として扱われます。)				
2-1. 患者やその家族とのコミュニケーション	2	3	32	2	0
2-2. 医療スタッフとの関係・コミュニケーション	2	5	28	4	0
2-3. 上級医との意思疎通・コミュニケーション	2	4	31	2	0
3. 統合された医学知識 基礎科学、基礎医学、行動科学、臨床医学、社会医学の知識をもち、統合した形で問題解決に応用することができる。	2	3	26	8	0
4. 患者の問題解決 (疾病の構造を理解し、社会医学や予防医学の視点を加え、患者の問題解決を考察できる)	0	4	31	3	0
5. 実践的診療能力 患者中心の視点に立ち、臨床研修現場において適切な診療を行う能力を獲得することができる。(身体診察、医療面接技能、臨床推論能力を含みます。)	0	3	29	6	0
6. 診療録記載	0	4	26	7	0
7. チーム医療における多職種との連携 (カンファレンス等のプレゼンテーション能力を含みます。)	0	2	33	3	0
8. 科学的探究心と思考能力 医学の進歩に関心をもち、科学的探究心を維持し、問題に対して論理的、批判的思考をもって行動することができる。	0	3	29	6	0
9. 情報システムの理解と活用 新しい情報交換システムや、高度な情報処理システムを理解し、医学の進歩に活用することができる。	0	2	28	8	0
10. 人々の健康の維持と増進を通じた社会貢献 社会の現状を認識し、医療人の立場から人々が健やかに暮らせる社会の構築に努めることができる。(国民の健康に係わる情報収集、社会医療制度等の理解、地域医療、災害医療、新興・再興感染症の予防等における社会貢献などについてお伺いします。)	0	1	33	4	0
11. 次世代の育成と教育能力 大学の教育、研究、医療における理念を行動化し、次世代に受け継いで行く使命を認識している。チーム医療やグループ活動におけるリーダーシップを発揮しつつ後進の指導を行うことができる。	1	1	32	5	0
12. 豊かな人間性と国際性 人類と生命に対する「愛」を内包する豊かな人間性を持ち、日本のアイデンティティを尊重しながら、広く世界に目を向け行動することができる。	2	3	30	4	0
13. 総合的臨床能力 1～12までの総合的な評価をお願いします。	1	1	33	4	0

【現在の臨床研修についてコメントがあれば記載をお願いします。】

【学内で研修したコメント】

毎日の業務にまだ手一杯で、事務的なことがおそろかになりがちだと思う。

診療業務に関しては、未熟ながら自分なりに少しずつ出来ることがふえてきていると感じる点もある。

大学病院であることを差し引いても研修医に任せられる裁量が少ないように感じる。

給料が少なすぎる点以外は充実した研修生活を送らせて頂いております。

学会等で発表したいが研修医では参加費移動費が自費とのことで、複数の学会への参加が難しい。今年度・来年度にも解決していただきたい。

多くの先生方にご指導頂き、大変有意義な研修を送らせて頂いております。

1年目に内科ローテ、病棟業務が多いわりに処方が事前承認ゆえに上級医を呼ぶ必要があるなど、特に当直の時や緊急時に二度手間になってしまうので、外用薬や既に出されているものの継続処方など1年目でも一部条件付きで事後承認にするなど検討していただけると幸いです。

電子カルテの増設をお願いします

【学外で研修したコメント】

大学病院とは違った雰囲気が新鮮で、のびのびと研修ができています。上級医とのコミュニケーションがとりやすく、相談がしやすく良い。

忙しい日も多くなかなかゆっくり自分で勉強するまとまった時間がとれていないが、日々手技や臨床における新たな知識を学べている。

【臨床研修を始めてみて、特に本学の学生教育に関して、良いところ、不足している内容などありましたらお書きください。】

【学内で研修したコメント】

講義内容は臨床を即した内容だったと今になって分かるが、

学生のころイメージが掴めておらず興味をもっていない学生が多かったように思う。

先生方が優しく、丁寧に指導して下さる。

実践する実習ではなく見学する実習になってしまっていると感じる

学生には、より臨床への参加を許可してもよいと思います。

3次救急には優れているが研修医に求められるプライマリケアの育成環境が不十分に思われる。北総では数年前まで浦添(沖縄)に選択研修できたようだが、現在の選択研修に疑問がある。今年度・来年度にも解決していただきたい。

学生実習の際にも、臨床現場で多くの症例を見学させていただけたところ。

実習にもっと参加させてほしかった。

今までローテートした科はどの診療科も研修医が質問しやすい環境だと感じました。

【学外で研修したコメント】

座学的な部分は足りているように感じますが、

臨床的な部分（カルテ記載や手技等）は他大学卒業生に比べ、不足しているように感じました。

試験対策に注力した科目の内容は臨床に出てからも思い出しやすい。

臨床科目の試験対策や解答・解説はもっと充実させるべきだと思う。

コロナ禍であったため仕方なかったが、実習でもっと患者さんを直接診察したり診療にたずさわる機会があるとよかった。

【その他、本学の学生教育に関して、感じることはありません、お書きください。】

【学内で研修したコメント】

臨床実習で学生にもっと参加できる機会があると良いと思う。

下級生のearly exposureもコロナ禍ではあるが再開できるとモチベーションになるのではないか。

学生ー臨床研修のgapが大きいかもしれません。

【学外で研修したコメント】

臨床実習は大変有意義だったと感じる。

雰囲気や多職種との関係性などを肌で感じる事がとても大切だったと思う。

令和4年度本学卒業（指導医）

評価項目	5:極めて優れている	4:標準以上	3:標準	2:やや劣る	1:劣る
1. 克己殉公の精神を受け継ぐプロフェッショナリズム その時代における克己殉公の精神のあり方を自らの文脈の中で理解し、医療の専門家としての自覚と倫理観に基づいて行動することができる。（克己殉公の精神のもとに、日々自身の能力向上に努め・意欲的に自己研修を行っている。）（※克己殉公・・・私心を捨て、全ての人々を分け隔てなく助ける）	7	21	29	2	1
2. コミュニケーション能力 多様な立場や考え方を理解し、尊重し、共感力をもって他者と接するコミュニケーション能力を持ち、医療の現場における良好な人間関係を構築することができる。	(この項目は、以下の2-1から2-3の項目の合計値として評価されます。)				
2-1. 患者やその家族とのコミュニケーション	6	22	28	5	0
2-2. 医療スタッフとの関係・コミュニケーション	8	28	20	5	0
2-3. 上級医との意思疎通・コミュニケーション	11	26	20	4	0
3. 統合された医学知識 基礎科学、基礎医学、行動科学、臨床医学、社会医学の知識をもち、統合した形で問題解決に応用することができる。	2	26	31	1	1
4. 患者の問題解決 （疾病の構造を理解し、社会医学や予防医学の視点を加え、患者の問題解決を考察できる）	2	20	34	3	1
5. 実践的診療能力 患者中心の視点に立ち、臨床研修現場において適切な診療を行う能力を獲得することができる。（身体診察、医療面接技能、臨床推論能力を含みます。）	4	22	31	3	1
6. 診療録記載	4	15	29	5	0
7. チーム医療における多職種との連携 （カンファレンス等のプレゼンテーション能力を含みます。）	5	21	29	6	0
8. 科学的探究心と思考能力 医学の進歩に関心をもち、科学的探究心を維持し、問題に対して論理的、批判的思考をもって行動することができる。	5	18	33	4	1
9. 情報システムの理解と活用 新しい情報交換システムや、高度な情報処理システムを理解し、医学の進歩に活用することができる。	4	19	36	1	0
10. 人々の健康の維持と増進を通じた社会貢献 社会の現状を認識し、医療人の立場から人々が健やかに暮らせる社会の構築に努めることができる。（国民の健康に係わる情報収集、社会医療制度等の理解、地域医療、災害医療、新興・再興感染症の予防等における社会貢献などについてお伺いします。）	4	20	31	4	0
11. 次世代の育成と教育能力 大学の教育、研究、医療における理念を行動化し、次世代に受け継いで行く使命を認識している。チーム医療やグループ活動におけるリーダーシップを発揮しつつ後進の指導を行うことができる。	2	15	36	7	0
12. 豊かな人間性と国際性 人類と生命に対する「愛」を内包する豊かな人間性をもち、日本のアイデンティティを尊重しながら、広く世界に目を向け行動することができる。	8	12	37	3	0
13. 総合的臨床能力 1～12までの総合的な評価をお願いします。	5	26	26	4	0

【当該研修医についてコメントがあれば記載をお願いします。】

礼儀正しく、研修態度も、対応もとても良い研修医です。

相手に対する寛大さに欠ける部分がありますが、しっかりしているのでそうでない相手に対して許せない場合もあるかもしれません

コミュニケーションが十分とれ、学ぼうとする姿勢は十分にある。プレゼン能力も徐々に高くなっている。

真面目に研修しています

診療に対する積極性、責任感が強い。

研修からまだ数カ月のため、上記内容の評価はやや困難ですが…。既往のあるメンタル疾患が再発してしまい、本人的にも辛い時期がありました。

看護領域での経験を活かしていると思います。

見学の学生の面倒なども見ていただいて非常に好感が持てます。研修もよく頑張っています。

常に前向きに患者さんと向きあいながら研修をしている印象です。

患者、スタッフとのコミュニケーション能力に優れており、臨床、座学にも

積極的に取り組んでいると思います

初期研修開始から半年近くが経過しましたが、特に問題となることはなく、積極的にとりくんでいます。

一所懸命に研修に取り組んでいます。上級医とのコミュニケーションもよく採れています。強いて言うなら「もう少し勉強して臨んでくれたら」と思います。

(決して劣っているという訳ではありません)

入職して4ヶ月、ようやく慣れてきました。笑顔もよく、とても熱心で毎日頑張っています。

よくがんばっている

フットワークが軽く、研修医1年目のこの時期にしてはプレゼンテーション能力が非常に高かったです。

あまりそこまでコミュニケーションは取れなかった

非常に勉強熱心です。

医師になったばかりはありますが、非常に優秀です。自ら考え行動することができます。将来が楽しみです。

真面目で積極的に働いています。

病棟業務だけでなく手術にも積極的に参加していました。手術中もチームの役に立とうと努力しているのが伝わりました。

もう少し積極性が必要。

2か月ローテの最初の1週間のみが経過した状態では、正確な評価は難しいです。

問題なし。

とてもフットワークが軽く、何事にも積極的に取り組んでいる。教えがいがあると感じさせてくれる。

周りとのコミュニケーションの取り方が秀でている印象です。

現時点で研修医の水準として遜色ないと思います。

真面目に一生懸命研修を頑張っています。

しっかり上級医に確認しながら治療を勧められるのは良いところと思います。

目的意識があり、熱心な研修医だと思います。

診療に対して、非常に真面目である。

当該研修医は医師国家試験合格後間もないため評価も希望的観点から判断しています。

自ら積極的に問題点を探し出して解決しようとする意欲に長けています。

良く質問してくれます

基本的な診察・手技・コミュニケーションなども平均より劣ると思っています。勉強不足が見受けられます。以前指導したことも何度も指導する場面が見受けられています。

先日、夜間の緊急手術(指の再接着)がありました。勤務時間遵守のために、17時で帰宅するように伝えましたが、

「滅多にない機会なので、どうしても手術見学したい」との強い希望があり、私の判断で見学を許可しました。自ら学んで経験したいという思いが強く、

指導医として、とても嬉しくなりました。私の診療班は、現在たまたま全員が日医出身なのですが、本学出身者の研修医が所属した場合、

班員と打ち解けるまでの時間が早いと感じます。

スタッフとコミュニケーションが取れており、この時期として問題ないと思います。

ローテート2週間での評価は、なかなか困難でした。

研修姿勢がとても素晴らしいです。

優秀でやる気があります。

真面目に研修に取り組む姿勢が見られます。

特に問題なく優秀でした。

熱心で深く勉強していました。

非常に性格も良く、他者とのコミュニケーションが潤滑にとれている。医学の知識も豊富で技術取得にも前向きです。

真面目ではありますが、やや独善的に自己判断してしまう所があり、科全体で指導しています。

【研修医を指導されたご経験に基づき、特に本学の学生教育に関して、良いところ、不足している内容などございましたらお教えてください。】

素直に吸収しようとする能力は身につけているように感じます。自分から問題を設定して解決していく能力があったら良いと思います。

必要なことはやるが、+αの積極性にやや欠ける印象です

働き方改革に伴う診療時間制限に反発するほどの積極性！

育前のコンピテンス評価の時期としてやや早いかもしれません

どの卒業生も自立した良い医師（研修医）と思われる。

卒業生の評価をとおして卒前教育のFBとして今後を考えておられるのはすばらしいと思います

貪欲さが不足している。

以前より、良く勉強していると思いました。

今回の卒業生に限っては知識は充実しているが人間性やコミュニケーションに関しては不足していた。

型通りのことをこなす能力は高いです。ただフロンティア精神が不足しています。

コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力が低い印象があります。

他の施設の研修医と比較しても非常に積極的であり、問題ない。

カルテ記載能力などを含めてなかなか教育してあげられていない部分があると思います。

研修医の負担が多くないのが良いところだと思います。

症例の経験数が少ない感じもしますが、コロナ禍での学生実習であったことを考慮しますと許容範囲かと思っています。

急性期手技や診断・治療を救急・総合診療センターにて学ぶことが出来ませんが、働き方改革に準じた労働環境において、効率的な学習のための教材コンテンツが必要と感じます。

環境に慣れている分、やや受け身の姿勢になりがちな部分があるため、ローテーションした科において達成すべき（したい、できる）目標をより明確にしてあげることがモチベーション向上と積極性の向上に必要と思われました。

はじめから診察・アセスメントができないことは仕方ないにしても、指導に対して受け身であり、後々の自学習での知識の補填や整頓などの振り返りが出来ていない印象です。全体的に能動性に欠けています。

言葉で言い表しがたい「同じ空気感」を感じます。社会人となり、臨床の現場に出るとコミュニケーション能力や自ら学ぼうとする姿勢が大切だと思います。本学出身者はそれが備わっている先生が多いと感じます。この姿勢の獲得には、学生時代の部活動の影響も大きいと思います。そういう意味ではコロナ禍の影響が2～3年後の卒業生に出ると思いますので、注視したいと思います。

小児科研修中、患児への接し方が丁寧で優しく、非常に優れていた。また、看護師などの他職種とのコミュニケーションがよくとれていた。

良く教育ができていますが、もう少し個性をのばすような教育を望みます。

真面目かつ、自主自律の印象があります。

良い大学教育が成されていると思います

難しい話ではありますが、効率が悪かったり優先順位がつけられなかったりする研修医が多い印象です。

【その他、本学の卒業生に関してお感じになったことがございましたら、お教えてください。】

他の卒業生も含め、組織になじむ能力は高いと感じている。

今後も期待します

同級生・同学年はもちろんではあるが、社会に出た後は年上・他職種メインのため、その人達とのコミュニケーションをどう取るかが重要と感じた。

全てにおいてわずかに標準以上ですが、個性や独自性がうすいです。

コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力が低い印象があります。

学生時代に実践的な教育が十分出来ていないため研修医になってから苦労する方々も多いかと思っています。ただし、能力は皆さん高めなため早期に仕事を覚えて勤務できるようになっている印象です。

コミュニケーション能力が皆高い印象を持っています。

本学の卒業生全体を見ておりますと、他大学卒業の学生と比べ、臨床能力は高いと思います。

COVID-19により手技を習得せず研修医になった医師が多いため、学生中におけるVR教育や当直勤務の経験など特徴的な学びの場所を提供できればと思っています。

ポリクリ実習ができている世代とできていない世代の差がかなりあると思っております。

人によっては研修医になっても学生気分が抜けていない人がいる印象です。

他大学の研修医と比較すると全体的にい真面目で優秀と思うがややおとなしくて物足りなさを感じます。

伝統に裏打ちされた風格を感じました。